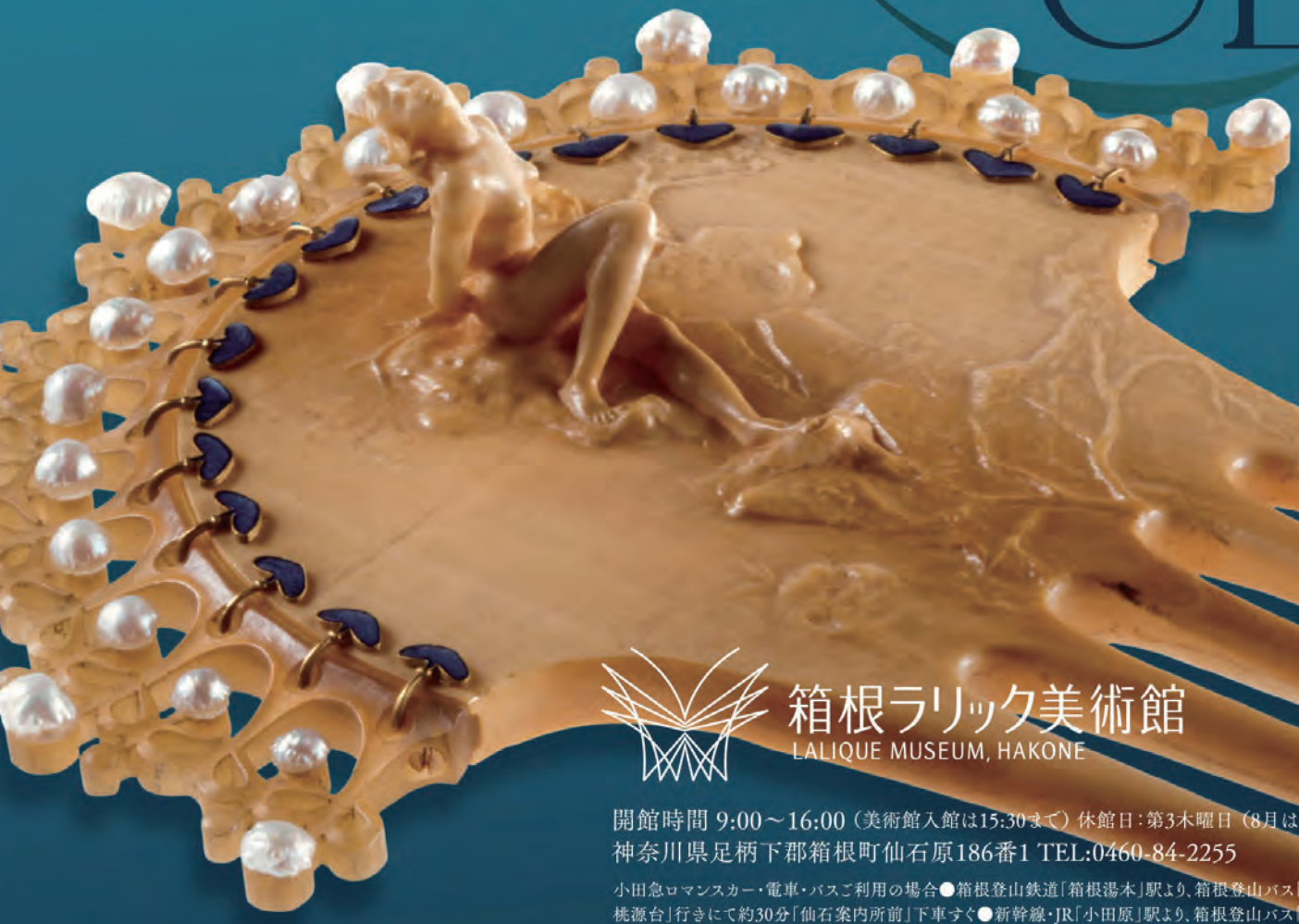
常設企画展示

RENÉ LALIQUE

ベル・エポック
美しき時代と異彩のジュエリー

2023
4/29(土祝)–11/26(日)

ベル・エポックを彩った、奇想天外な宝飾品



箱根ラリック美術館
LALIQUE MUSEUM, HAKONE

開館時間 9:00～16:00（美術館入館は15:30まで）休館日：第3木曜日（8月は無休）
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原186番1 TEL:0460-84-2255

小田急ロマンスカー・電車・バスご利用の場合●箱根登山鉄道「箱根湯本」駅より、箱根登山バス「湖尻・桃源台」行きにて約30分「仙石案内所前」下車すぐ●新幹線・JR「小田原」駅より、箱根登山バス「湖尻・桃源台」行きにて約45分「仙石案内所前」下車すぐ●小田急ハイウェイバス「新宿」駅より約120分「箱根仙石案内所」下車すぐ　お車をご利用の場合●東名御殿場I.C.より乙女峠経由、仙石原まで約20分

（右上）ヘッドアクセサリー／ブローチ「ドラゴン」1897-1899年頃
（左上）チョーカーヘッド「流れる髪の女」1898-1900年頃　（下）櫛「メタモルフォーゼ」制作年不詳

常設企画展示
1階ジュエリーコーナー

ベル・エポック
美しき時代と異彩のジュエリー

2023 4/29(土祝)–11/26(日)

指輪「松かさ」
1899-1903年頃

ブローチ
「二頭の甲虫と女の胸像」
1897-1899年頃

RENÉ LALIQUE

19世紀末から20世紀初頭、科学技術の進歩と経済発展を背景に文化が花開き、パリが最も輝いていた時代――ベル・エポック(美しき時代)。美術や文学、音楽や演劇など、さまざまな分野の芸術が大きな発展を遂げるとともに、照明でまばゆいばかりの大通りにはおしゃれを楽しむたくさんの人が行き交い、カフェやキャバレーでは明け方まで喧噪が繰り広げられた。第一次世界大戦勃発によって幕を閉じるまでの約30年間、人びとが豊かさと束の間の平和を享受したこの時代に、ルネ・ラリックはジュエリー作家として輝かしい実績を残した。ベル・エポックの象徴でもある、フランスを代表する大女優サラ・ベルナールにジュエリーを認められ、1900年、40歳で迎えたパリ万博では見事グランプリを獲得。それまでジュエリーの素材としては稀であった半貴石や獣角などを取り入れ、伝統にとらわれない宝飾品を創造することに熱意を燃やした。誰も見たことのないものを作ろうと常に新しいものに目を向けていたラリックにとって、諸文化が入り混じり、奇抜で斬新な芸術を柔軟に受け入れる"ベル・エポック"は、彼の創作意欲を刺激しアイデアを生み出す宝庫だったのだ。そんな美しき時代に異彩を放った、ラリックの独創的なジュエリーの数々をどうぞお楽しみください。

ペンダント「フジ」
1900-1903年頃

3月1日(水)リニューアルオープン

Hakone Emoa Terrace by 温故知新
(箱根 エモア・テラス)

カフェ・レストランが、ベーカリー、パティスリーを備えた複合施設に生まれ変わります。豊かな自然とともに、アートや食をお楽しみください。

レストラン Restaurant Emoa
カジュアルフレンチ・レストラン。選べるメインディッシュに加え、サラダ、デリ、スイーツをセミビュッフェスタイルでどうぞ。
※事前予約は承っておりませんので、当日現地でのご案内となります。

ベーカリー Emoa bakery
パティスリー Emoa patisserie
天然酵母による自家製パンと専属パティシエが手作りするスイーツのグローサリーショップ。テイクアウトでのご利用も可能です。

Orient Express ※2月1日リニューアルOPEN
パリと南仏を結ぶ「コート・ダジュール号」(1929年製)として制作され、のちに「オリエント急行」としても使用された車両。その豪華な内装は、ラリックの手によるもの。車内で優雅なティータイムをお過ごしください。
[料金]2,200円(デザートセット/税込) ※当日ご来館時に、レストランカウンターにてお申し込みください。

ルネ・ラリック (1860-1945)

アール・ヌーヴォー、アール・デコの両時代に活躍した、フランスを代表する芸術家。16歳で宝飾職人に弟子入りし、カルティエなどの一流の宝飾店から依頼されるほどのジュエリー作家となり、1900年のパリ万博(ベル・エポック)でグランプリを受賞。コティの香水瓶をきっかけにガラス工芸家へ転身した後も、オリエント急行や豪華客船ノルマンディー号の室内装飾など幅広いジャンルで独創性あふれる作品を手掛けた。

●企画展限定スイーツ
"流れる髪の女"に魅入られて
~Hommage to Woman with Flowing Hair~

ラリックが制作したチョーカーヘッド「流れる髪の女」を模した「食べるアートスイーツ」。土台はサックリとしたサブレをチョココーティング、美しく流れる髪はモンブランで表現しました。

提供場所:Orient Express
※土日祝のみ ※数量限定 ※当日現地予約のみ受付
3,300円(税込)

箱根ラリック美術館
LALIQUE MUSEUM, HAKONE

開館時間:9:00~16:00(美術館入館は15時30分まで) 休館日:毎月第3木曜日(但し8月は無休)
※営業日および開館時間は変更の可能性あり、最新情報は公式HPをご覧ください。
入館料:大人1,500円/大・高生・シニア(65歳以上)1,300円/中学生・小学生800円

〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原186番1
TEL:0460-84-2255 http://www.lalique-museum.com

●小田急ロマンスカー・電車・バスをご利用の場合
箱根登山鉄道「箱根湯本」駅より、箱根登山バス「湖尻・桃源台」行きにて約30分
「仙石案内所前」下車すぐ
●お車をご利用の場合
東名御殿場I.Cより乙女峠経由、仙石原まで約20分